



整理収納アドバイザー 佐藤 江理子の 快適! くらしの 整理収納術

アイテム編

Profile

1974年酒田市出身。酒田市内の住宅会社勤務を経て2008年に独立。現在酒田市ゆたかの株式会社佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生として「住まい方アドバイザー」の勉強中。



ステンレス製バー収納

取り付け簡単で耐久性抜群
フックと一緒になら利便性倍増

壁面や棚板の下などのちょっとしたスペースを収納に変えてくれるステンレス製のバー。S字フックやピンチ付きフックとの組み合わせで活用の幅はぐっと広がる。



バー2本、組み合わせ上部も収納場所に

キッチンにある食器棚のステンレス板に吸盤式のバー2本を平行に設置。吸盤式は金属面などネジが使えない場所への設置に最適。吸盤の密着度を高める補助板を併用しよう。S字フックを使って鍋つかみや計量カップ、調理器具などを吊り下げるほか、バーの上にはタフ類を載せた。

使う場所に収納できる

洗面所では棚板の下に固定し、洗濯物を干すためのハンガーをまとめ、洗濯用ネットはピンチ付きのフックを使って干している。ネットを使った後、濡れたままの状態で乾燥を兼ねて片付けられるので一石二鳥。

玄関では壁面に付け、スリッパの収納に活躍。バーに直接差し込むだけなので出し入れも楽々。バーを土間の上に付ければ、傘の収納にも便利。



女性一人で気軽に設置
予算は約1,000円

ステンレス製バーは、下地のしっかりした場所に取り付ければ強度も耐久性も抜群。ねじ回しあれば女性一人で簡単に設置できる点も魅力。バーを固定する凹型金具で、両端から挟み込むように設置する。ホームセンターなどでバーと金具の3点合わせて1,000円ほどで貰える。より簡単な吸盤式は600円ほどで貰える。



2019年6月号へ続く!